

地域人材ネット

辺境の集落から、未来を描く。計画からデザイン・コミュニティ・人づくりまで、総合的・生態的・感性的に地域デザインを実践

矢部佳宏

(やべよしひろ)

一般社団法人BOOT 代表理事



○ 登録者情報

所在地

福島県耶麻郡西会津町

略歴

【STATUS】

一般社団法人BOOT代表理事/西会津国際芸術村ディレクター/西会津町教育委員/株式会社会津の暮らし研究室 取締役/一般社団法人i.club 理事/ふるさと財団地域再生マネージャー/ふくしま12市町村移住支援アドバイザー/福島県文化振興審議会委員 等

【EDUCATION】

マニトバ大学大学院(カナダ)ランドスケープアーキテクチャー修士 首席修了/長岡造形大学大学院空間計画学専攻 修士造形

【AWARDS】

2022 第37回福島県建築文化賞 特別賞(NIPPONIA榎山集落)
2021 第11回地域再生大賞 北海道/東北ブロック賞(一般社団法人BOOT)
2019 グッドデザイン賞 地域ブランディング インバウンド部門「郷-institute」(一般社団法人BOOT)
2018 いばらきデザインセレクション2018 選定「ほしいもグラノラ」(パッケージデザイン)
2012 ARCC キング学生メダル(カナダ)
2012 マニトバランドスケープ協会賞(カナダ)
2012 マニトバ大学ランドスケープアーキテクチャー論文賞(カナダ)

【WORKS】

2003 株式会社上山良子ランドスケープデザイン研究所 ランドスケープデザイナー
2008 Studio CLYNE (カナダ) 共同主宰・ランドスケープデザイナー
2010 NITA DESIGN GROUP (上海) ランドスケープデザイナー
2012 TENGTOU LANDSCAPE(上海) シニアランドスケープデザイナー
2013 西会津国際芸術村コーディネーター
2017 一般社団法人BOOT 代表理事
2018 西会津国際芸術村ディレクター
2019 NIPPONIA榎山集落 ディレクター

著書・論文等

<RESEARCH 研究>

山古志地域の景観復興に関する分析資料:(農村計画学会誌 26(4), 442-448, 2008-03-30, 共著:上山良子)

<論文>

Urban Fragmentation in Winnipeg (University of Manitoba Graduate School, Master of Landscape Architecture)

持続可能な集落風景再構築の指標—ケーススタディ:福島県西会津町中ノ沢集落—(長岡造形大学大学院造形研究科修士課程修了研究)

○ 辺境の集落から、未来を描く。計画からデザイン・コミュニティ・人づくりまで、総合的・生態的・感性的に地域デザインを実践

取組の内容

福島県西会津町奥川郷の約360年続く榎山集落を19代目として継承しながら、ランドスケープ・アーキテクトとしての知識や経験を軸に、持続可能な地域づくりを実践しています。分散型・集落滞在型古民家ホテル「NIPPONIA 榎山集落」や「西会津国際芸術村ディレクター」などを拠点に、「故くて新しい未来」の暮らし方、社会の組織・仕組みや、持続可能な地域経済の生態系について探求・実践しています。近年では、多地域で住民主体の地域づくりのサポートをさせていただいております。



古民家リノベーション宿泊施設 NIPPONIA檜山集



西会津国際芸術村・木造校舎を活用した
アート&インキュベーション施設



地域ファンコミュニティづくり・イベントファシリテーション



ワークショップ(総合計画～アートまで)

実績

■地域再生

2022～ 磐梯町(福島県)総合計画策定アドバイザー

2022～ 葛尾村(福島県)移住推進計画策定アドバイザー

2022 長野市(長野県)・ふるさと財団地域再生マネージャー派遣・短期診断

2021 白石市(宮城県)・ふるさと財団地域再生マネージャー派遣・短期診断

2021 一般社団法人葛力創造舎(福島県双葉郡葛尾村)戦略アドバイザー

2020 金山町玉梨地区(福島県)空き家有効活用委員会アドバイザー

2020～ 有田川町(和歌山県)清水地域ランドスケープ再生戦略アドバイザー(ふるさと財団地域再生マネージャー派遣)

2018～ 西会津国際芸術村指定管理委託運営

※滞在芸術家数年間約40名、利用者数4000人/年、メディア取材等広告料効果200万円/年程度

2016～ 西会津町(福島県)起業型地域おこし協力隊ディレクション&サポート(Next Commons Lab 西会津ディレクター)

※地域おこし協力隊 サポート 約20名

2015～ 西会津町(福島県)移住定住相談支援センター運営(西会津のある暮らし相談室 LIFE WITH NISHIAIZU)

※移住者実績約60名以上

■ランドスケープデザイン

・和歌山県有田川町清水地域ランドスケープ再生戦略ランドデザイン

・檜山プラネタリーヴィレッジ(NIPPONIA檜山集落)

・中国工商银行上海データセンターランドスケープ:ランドスケープマスタープラン・基本設計

・茂木本家美術館:ランドスケープ調査・実施設計・設計監理担当

・幕張ベイタウンSH-3街区:実施設計・設計監理担当

・打瀬第4公園(幕張ベイタウン内):実施設計・設計監理担当 他

■アートディレクション・キュレーション

2022 ならやま風土譚(宿泊体験型アートツーリズム・文化庁調査委託事業@西会津町)

2019 NIPPONIA檜山集落

2019 野口勝宏写真展「Fukushima Flowers」(日本クラブ@ニューヨーク)

工夫した点や苦労した点

もともとはランドスケープアーキテクトとして海外でのキャリアを思考しておりましたが、東日本大震災を機に、自らのルーツである集落から地域づくりを捉え直すべく、西会津町の先祖代々の地に戻り、地域づくりを実践して参りました。人口減少と高齢化の最先進地であり、最小限単位コミュニティである辺境の“集落”に暮らしながら、「風土が育んできた伝統とその価値」「経済／環境／社会の持続可能なシステム」「人口減少時代の社会システムやテクノロジー」「コミュニティの役割と意義」「自然と人間が共生する風景とは?」「多様性社会とは?」「そもそも仕事とは?暮らすとは?生きるとは?」・・・という 1. 本質的な問いから 2. 未来を妄想し 3. 資源を磨き上げ 4. デザインの開発と実践を繰り返し 5. 成果を地域に再投資 することを繰り返しながら未来の風景を創造・探求をしています。自ら住む環境をデザインすることを生業とするのは、とても難しい仕事ですが、近年、少しずつ成果が見え始めたことから、他地域にもアドバイザーとして呼びいただけるようになりました。

ひとことPR

実践的スキルとして、ランドデザイン、ワークショップファシリテーション、人材育成、ランドスケープデザイン、アートディレクション、アーティストインレジデンス、ブランディング、グラフィックデザイン、パッケージデザイン、ウェブデザイン、古民家リノベーション、古民家ホテル経営など、総合的な視点での計画からブランディング、ディティールのデザインまで総合的にアドバイスできることが強みです。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
○ 地場産品発掘・販路開拓	○ 中心市街地活性化
6次産業化	○ 空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
○ 集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	DMOとの連携
地区防災計画	インバウンド対応
BCP	○ 民泊・農泊
避難所運営	○ 地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
○ 滞在・活動の場づくり	○ 起業・事業承継等支援
○ 地域おこし協力隊の推進	○ 空地・空家対策
○ 地域と関係人口の協働	○ 地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	○ 人材研修
働き方改革	○ ふるさと教育
子どもの貧困対策	○ 地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	○ 地域ブランディング
官民連携(PPP・PFI)	○ メディア活用策
○ 自治体間連携	効果の把握・評価
○ 住民参加	○ その他
その他	

関連ホームページ

一般社団法人BOOT	https://www.boot-diversity.com/
西会津国際芸術村	https://nishiaizu-artvillage.com/
檜山プラネタリーヴィレッジプロジェクト	https://narayama-planetary-village.jp/

連絡先

メールアドレス	boot.common [アットマーク] gmail.com		
---------	--------------------------------	--	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。